

2023月6日5日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

株式会社日本貿易保険とのブレンデッド・ファイナンスの促進に関する協定書の締結について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規^{かめざわ ひろのり}、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下 当行）は、本日、株式会社日本貿易保険（代表取締役社長 黒田 篤郎^{くろだ あつお}、以下 NEXI）と、アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）^[1]などに関するブレンデッド・ファイナンスを用いたファイナンススキームの構築を目的として、基本協定書（以下 本協定書）を締結いたしました。

ブレンデッド・ファイナンスとは、公的資金と民間資金を組み合わせたファイナンス手法であり、新興国の課題解決への取り組みを支援する有効な手段として期待されています。特に、開発途上国の多いアジアでは、持続可能な成長を実現するために、段階的に脱炭素を進める投融資の枠組みが必要とされています。日本政府は、アジアの国々との広域連携によりエネルギー転換を促すアジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）構想を発表し、アジア地域の実情に即した脱炭素化と経済成長を主導しています。また、日本政府が掲げるアジア・エネルギー・トランジション・イニシアティブ（Asia Energy Transition Initiative、以下 AETI）^[2]では、ASEAN 諸国の主要金融機関を中心にアジア・トランジション・ファイナンス・スタディグループ（Asia Transition Finance Study Group、以下 ATFSG）^[3]が発足されるなど、アジアの脱炭素に向けた包括的な支援策が検討されています。当行は、ATFSGの事務局メンバーとして、金融機関や政府機関との議論を牽引し、国際的な指針の策定に取り組んでまいりました。

本協定書は、アジアの効果的なエネルギー・トランジションを実現することを念頭に、まずは気候変動問題に取り組みつつ、将来的には貧困の撲滅、持続的経済成長、エネルギーの安定供給といった経済的、社会的な要請に答えていくために、当行と NEXI が協力して、ブレンデッド・ファイナンスを用いたファイナンススキームを構築していくことを目的としたものです。各国の事情に応じた脱炭素化を支援する投融資の枠組みとして、デッドファンド形式による官民合わせた資金の導入なども見据えて検討を行ってまいります。本協定書に基づく取り組みは、日本政府が主導するアジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）および AETI の趣旨にも合致するものです。

当行は、これまで取り組んできた環境・社会問題の解決に資する資金提供の手段やリスク管理手法などととも、ATFSG での活動を通じて得られた知見などを活用しながら、アジアの持続的な発展と段階的なエネルギー・トランジションの実現により一層貢献してまいります。

【NEXIの概要】

名称	株式会社日本貿易保険
代表者	代表取締役社長 黒田 篤郎
所在地	東京都千代田区西神田三丁目 8 番 1 号 千代田ファーストビル東館
ホームページ	https://www.nexi.go.jp/

[1] 2022年1月に岸田首相から発表された、アジア各国が脱炭素とエネルギー・トランジションに協力することを目的とした枠組み。2023年3月に開催されたアジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）閣僚会合については以下のリンクをご参照ください。

<https://www.meti.go.jp/press/2022/03/20230306005/20230306005.html>

[2] アジア・エネルギー・トランジション・イニシアティブについては、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.meti.go.jp/press/2021/05/20210528007/20210528007-1.pdf>

[3] アジア・トランジション・ファイナンス・スタディグループについては、以下のリンクをご参照ください。

https://www.bk.mufg.jp/news/news2022/pdf/news0926_2.pdf

以 上